

中海出張所便り

第13号(11月8日版)

安来地区(平成22年11月2日)



大崎地区(平成22年11月5日)



浅場造成事業に関する情報交換会

中海の水質浄化機能の回復を図るため、現在、沿岸域で進めている浅場造成事業について、地域の皆様の意見を反映していくために、11月2日、5日に安来地区、大崎地区において情報交換会を行いました。当日は、地域住民、環境団体、漁協関係者等を中心に安来地区33名、大崎地区24名の参加がありました。

本会議では、浅場のモニタリング結果も踏まえた中海の水環境整備事業や当該地区で本年度実施する工事概要について説明後、活発な意見交換会を行いました。

工事に対する懸念事項もありましたが、多くの住民の方々が浅場造成に賛成されており、アサリが回復してほしい、水質が良くなってほしいといった浅場造成の効果に対して期待されていました。

～担当者からのひとこと～

モニタリングの結果が「こうなった」ではなく、「何故こうなったか？」という原因を知りたいという声が多く、地域住民の方々が何を知りたいか？何を求めているか？今回の情報交換会を通じて、把握することができました。

東出雲地区においても、11月9日に情報交換会を行います。

中海で実施中の浅場整備箇所

